

林業の労働災害発生状況（令和4年）

兵庫労働局安全課

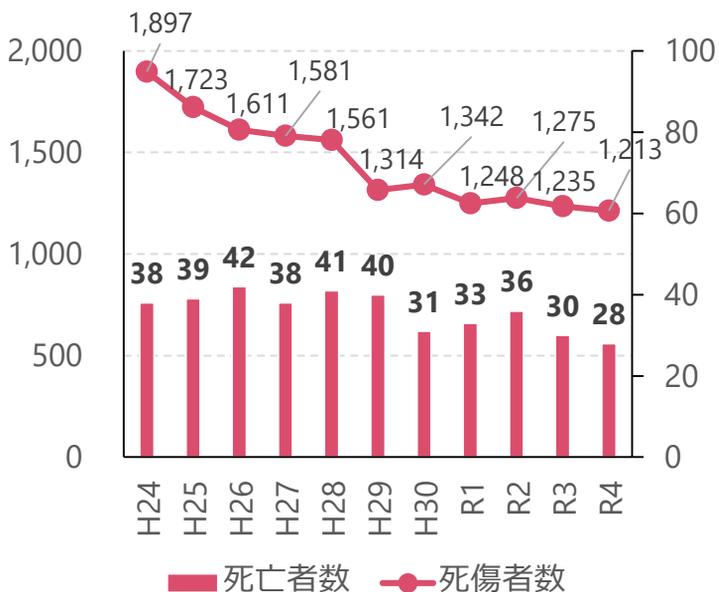
1 労働災害発生状況の推移

林業における労働災害は、長期的にみると減少傾向にあります。

令和4年の全国の休業4日以上の死傷者数（以下「死傷者数」）は1,213人で前年より22人減少しました。死亡者数は28人で前年より2人減少しました。

兵庫県内における林業の死傷者数は25人で、前年より10人減少しました。死亡者数は0人です。

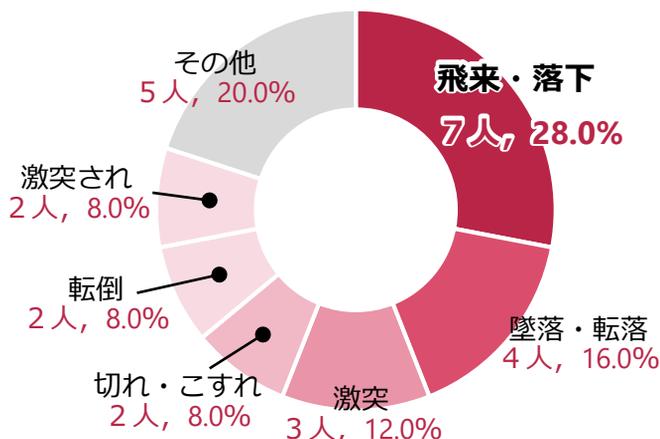
全国の労働災害発生状況



兵庫県の労働災害発生状況

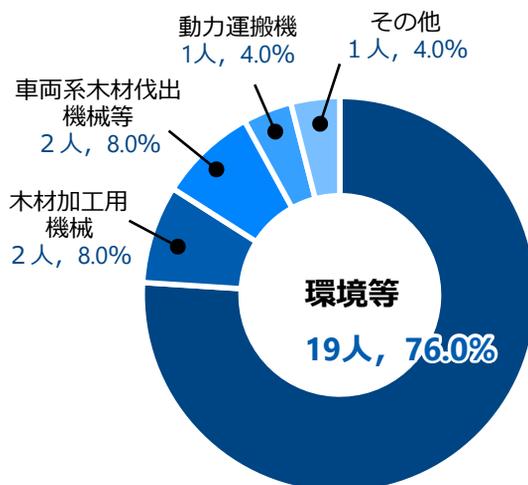


2 労働災害発生状況 -事故の型別-



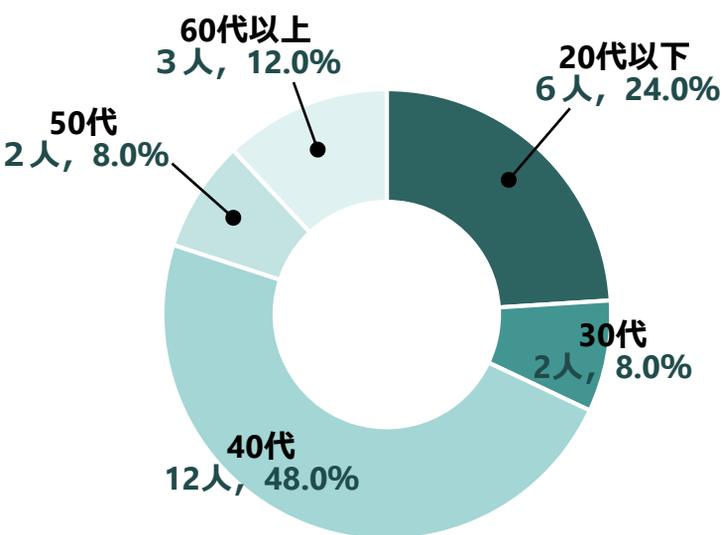
木枝の飛来のほか、伐倒木や跳ね上がった材が直撃した災害が多く占めています。その他には、熱中症や八手に刺されたもの、動作の反動によるもの等を含みます。

3 労働災害発生状況 -起因物別-



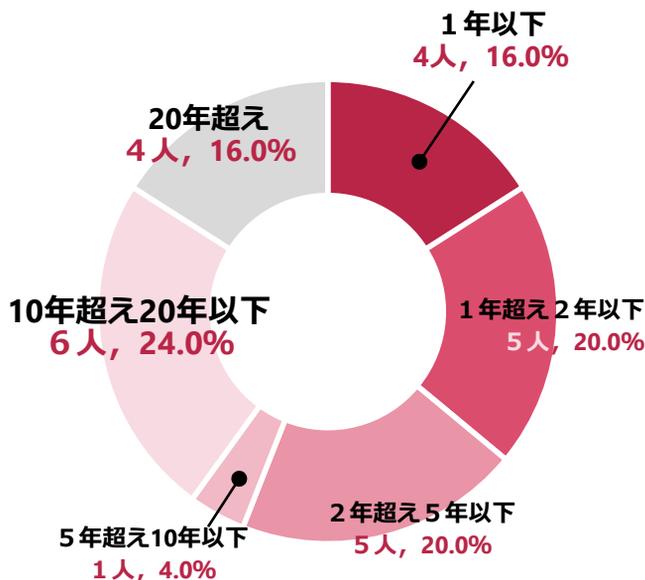
環境等の中には、立木等によるものが14人含まれており、木材加工用機械の2人はチェーンソーによるものです。

4 労働災害発生状況 -年齢別-



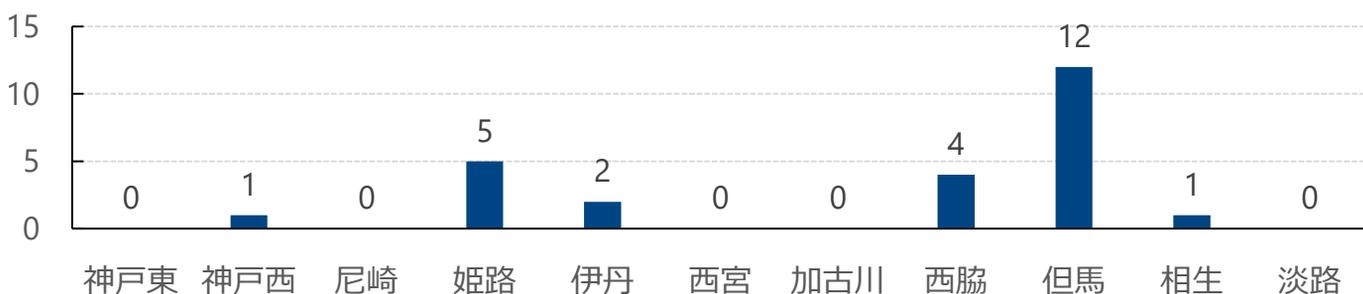
40代の方の被災が多く目立ちますが、20代以下の若い方も多く被災している状況です。

5 労働災害発生状況 -経験年数別-



10年を超える方の被災が40%と、経験年数の豊富な方の被災が目立つ状況です。

6 労働災害発生状況 -署別-



7 労働災害発生状況の概要 (一部抜粋)

	発生月	年齢	事故の型	災害発生状況の概要	休業見込期間
1	5月	40代	墜落・転落	枝打ちで、はしごを上り立木裏側の枝を確認するために表側の枝をつかみながら裏側を覗き込んだところ、掴んでいた枝が折れ、墜落した。	2週以上 1月未満
2	9月	10代	激突され	伐倒作業中、斜面上方からすでに倒れていた木が滑り落ちてきて、逃げ切れずに足に激突した。	4日以上 2週未満
3	10月	30代	飛来・落下	かかり木処理作業にて、伐倒木を倒すために蹴ったところ、伐倒木が切り口面の直下に置いていた右足に落下した。	1月以上 3月未満
4	10月	40代	飛来・落下	かかり木処理作業にて、かかっていた木を切断したところ、かかった木の自重でかかっていた木の根元が跳ね上がり、顔面に直撃した。	1月以上 3月未満